

製品名: GPR137C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11639**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR137C
別名	GPR137C; TM7SF1L2; Integral membrane protein GPR137C; Transmembrane 7 superfamily member 1-like 2 protein
遺伝子 ID	283554.0
SwissProt ID	Q8N3F9
免疫原	抗血清はヒト GPR137C 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 256-305

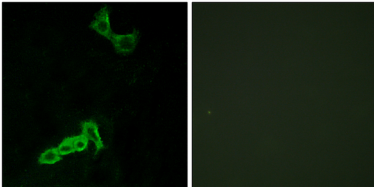
背景

類似性:GPR137 ファミリーに属します。類似性:GPR137 ファミリーに属します。、

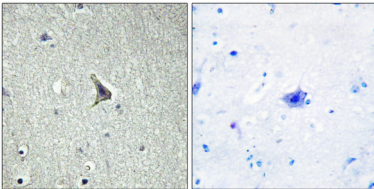
研究分野

-

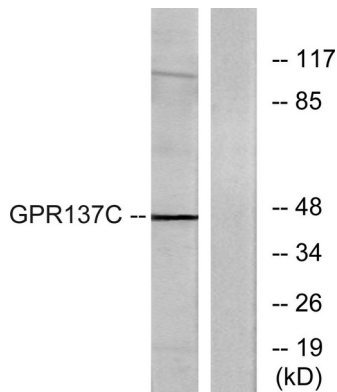
画像データ



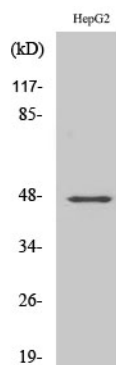
GPR137C 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR137C 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR137C 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GPR137C ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析